6月定例会一般質問

教育、介護、国保など要求実現へ

米原市民報
日本共産党米原市会議員
山脇正孝℡52-1093
日本共産党米原市会議員
藤田正雄℡55-1527
http://www.jcp-maibarashigidan.com/

6月定例会の一般質問の順番が確定しました。発言者は11人です。山脇議員は初日9日3番目（11時頃）です。藤田議員は10日最後の4番目（13時頃）です。議会傍聴（本庁舎5階）又は伊吹山テレビでの視聴をお願いします。

山脇議員の一般質問

教員の働き方と子どもの権利

1、教員の働き方と子どもの権利や安全は大丈夫か
①令和5年度と6年度の教員の平均超過勤務時間を小中学校別に問う
②残業上限規制を超えた教員の人数に変化はあるか
③持ち帰りを増やさない残業削減の方策を問う
④教員の1週間の平均授業担当コマ数を問う
⑤各学校の職員室などに、勤務時間や休憩時間を明示する掲示はあるか
⑥教員が休憩時間に休めているか
⑦県費男性教職員の育児休暇の取得者数と取得率を問う
⑧学校で子どもの権利を守るために、教員に子どもの権利を研修する場を
⑨子どもの安全と最善の利益を尊重する学校行事等を

保育教諭は足りているのか

2、公立認定こども園の保育教諭は足りているか
①本当に公立認定こども園の保育教諭は足りているか

藤田議員の一般質問

介護保険の現状を問う

1、介護保険の現状について市の対応を問う
①令和6年度訪問介護基本報酬が減額されたことについての市の考えは
②訪問介護の報酬減額に対する市の支援は、どうなっていますか
③高齢者等実態調査で訪問介護の不足が訴えられていることについて問う
④住民の願いは住み慣れたところで住み続けたいとの思いですが方策は
⑤ひとり暮らし高齢者対策の充実について問う
⑥高齢者の買い物支援、交通手段の充実を問う
⑦当市の介護保険料が県下で2番目、市では一番高い現状について
⑧第10期介護保険事業計画についての対応を問う

国保証に対する市の対応は

2、国民健康保険証の有効期限にともなう市の対応を問う
①有効期限到来に伴うマイナ保険証、資格確認書の取り扱いについて
②同一世帯でマイナ保険証、資格確認書の混在世帯はどれだけあるのか
③電子証明書の有効期間の更新が出来ていないマイナ保険証について
④被保険者全員に資格確認書を送ることは法的に問題があるのか
⑤米原市でもすべての被保険者に資格確認書を送付できないか

熱中症対策について

3、行政関連職場や自治会活動による熱中症対策を問う
①市の仕事では、どの職場のどのような仕事が対象になると考えているか
②「体制整備」「手順書」「関係者への周知」が事業者に義務付けられたが
③暑さ指数（ＷＢＧＴ）計の配備の状況は
④自治会活動等での熱中症対策はどのような対応を考えていますか。

5月21日の日本共産党滋賀県地方議団の対政府交渉

雑感

コメ騒動が続いています。テレビや新聞では備蓄米（古古米）の売り出しに１０００人以上が並び、先頭の人は前日から並んだと報道しています。それを見ていると、なにか寂しくなります。根本原因は自民党農政の失敗ですが、それに踊らされて、国民が右往左往する姿、少しでも安いコメをもとめる姿です。備蓄米を生産したのは利益を度外視して国民の主食を守ろうとする農民です。生産原価にも満たない価格で売りに出される備蓄米。それを小泉農水大臣の手柄のように報道するマスコミ。もやもやが無くならない。しっかり今までの農政を反省し主食であるコメの増産に踏切り生産者には所得補償、消費者には価格保障への転換が図らなければこのもやもやは無くならない。この決着は参議院選挙、農と食を守り、消費税５％の実現は共産党の躍進が不可欠、庶民の暮らしを守る投票行動をお願いします。